

2023年度 精神分析研究会・神戸

年間テーマ「どう理解し、どう返すのかー精神分析臨床における解釈ー」

今年度は、精神分析的臨床を始めてクライアントを前にし、どのように理解して解釈を返したらいいのかについて学びたいと思います。また近年、発達障害やトラウマをベースに持つクライアントに会う機会が増えています。こうしたケースでは、従来の探索的、象徴的解釈が意味をなさないばかりか、非治療的に作用することがあります。このような場合に理解と解釈はどうあるべきかについても学びたいと思います。

なお、当セミナーは日本精神分析学会の認定を受けた研修グループです。コロナ禍における特例措置として、講義と症例検討会のオンライン開催が学会により認められており、今後も認められると予想されます。そのため、2023年度もオンライン開催が中心になりますが、感染状況によってはハイブリッド開催（現地とオンラインの併用）も検討します。皆様とともに交流できる機会を大切にしたいと願っています。

代表：小林俊三

プログラム

精神分析セミナー

オンライン開催
(ハイブリッド開催の場合あり)

症例検討と系統講義のセミナー。さまざまな学派の講師をお招きし、幅広く精神分析について学びます。

参加費 60,000円 (臨床心理系大学院生及び修了後1年目の方は30,000円)

開催日時 日曜日 (月1回・年間10回) 12:00~16:45 (第2・8回は、16:00~20:45)

※ハイブリッド開催の場合の会場は、後日お知らせします。

臨床講読会 (講師：小林俊三)

オンライン
開催

精神分析の重要な著作をグループで検討し、参加者が文献理解に必要な力を身につけることを目指します。初学者の方を歓迎します。

参加費 20,000円 (精神分析セミナーにご参加の方は10,000円)

開催日時 第2木曜日 19:30~21:30

グループスーパービジョン (講師：小林俊三)

オンライン
開催

小グループの参加者が毎回順番にケースを発表し、参加者全員でディスカッションしていきます。

参加費 20,000円 (精神分析セミナーにご参加の方は10,000円)

開催日時 第4土曜日 19:00~21:00

精神分析セミナー 日曜日 12:00~16:45 (第2・8回は16:00~20:45)

※ハイブリッド開催の場合の会場は、後日お知らせします。

内 容：症例検討(12:00~14:00)・系統講義(14:15~16:45)の2部構成!!

年間テーマ：『どう理解し、どう返すのか—精神分析臨床における解釈』

① 2023年 4月 9日	精神分析における解釈と週1回の心理療法における解釈	岡田暁宜 先生
<p>解釈は精神分析的治療における表出的な介入技法とされています。解釈の使用には、学派による特徴がありますが、本講義では精神分析か精神分析的な心理療法かという臨床実践による違いについて論じたいと思います。</p>		
② 2023年 5月 14日	精神分析における解釈とは	阿比野 宏 先生
<p>精神分析の臨床では、非言語的な交流も大きな意味を占めますが、患者が情緒的体験をより深く実感し、成長の糧として体験できるためには、治療者の言語的な関わりが大切なものとなります。このセミナーでは、その意味について、対象関係論の立場から考えていきます。 ※ロンドンからオンラインのみで、16:00~20:45に開催します。</p>		
③ 2023年 6月 18日	夢の理解と解釈	飛谷 渉 先生
オープン セミナー	<p>心はそれとして生きています。精神療法において心的生命は転移や夢として捉えられます。本講では、フロイトに始まる夢解釈を歴史的に展望するとともに、臨床における夢の取り扱いとその理解の方法を解説します。</p>	
	④ 2023年 7月 9日	クライン派の解釈と治療作用論
<p>クライン派の解釈と治療作用論は、ストレーチーを発端として、無意識的空想を重視するシーガルと here & now での相互作用を重視するジョゼフが対比的に論じられることが多い。本講義では、ピオンを経て現代クライン派がどのような理解をしているかを概観する。</p>		
⑤ 2023年 9月 10日	精神分析的におけるフィールド理論と解釈	吾妻 壮 先生
<p>本講義では、精神分析におけるフィールド理論の概要と意義について話します。その際、ピオンに影響を受けたフィールド理論および対人関係的フィールド理論に特に注目します。続いて、それらの理論における解釈の位置づけについて話します。</p>		
⑥ 2023年 10月 8日	独立学派の理論的特徴とその解釈	奥寺 崇 先生
<p>独立学派の源泉は、フロイトの第1世代のE.ジョーンズとS.フェレンツィの思索にたどることができる。今回はフェレンツィの『言葉の混乱』、ウィニコットの『原初的情緒発達』、ボラスの『Destiny Drive』というそれぞれの時代を代表する3本の論文を中心に独立学派の基本的考え方についてその臨床的立場を明確にします。セミナーの進め方はグループワークの形式で行います。</p>		
⑦ 2023年 12月 10日	子どものセラピーにおける解釈	鵜飼奈津子 先生
<p>子どものセラピーにおける解釈をめぐるのは、Freud-Klein 論争以来、現在まで様々な立場から論じられてきました。本講義では、そうした歴史の変遷を踏まえつつ、近年のAlvarezの主張に至るまでの流れを概観します。 参考図書：「子どもの精神分析的な心理療法の基本〈改訂版〉」(誠信書房 2017)「トラウマを抱える子どものこころを育むもの」(誠信書房 2022)</p>		
⑧ 2024年 1月 14日	メルツァーの精神分析過程	西村理晃 先生
<p>本講義ではメルツァーの『精神分析過程』からそのエッセンスの抽出を試み、そこから出現する視点の現代の精神分析臨床における意義について探索を行います。それを通して精神分析とは何かについて考究を深めることを図ります。 ※ロンドンからオンラインのみで、16:00~20:45に開催します。</p>		
⑨ 2024年 2月 18日	自閉水準の理解と解釈	平井正三 先生
オープン セミナー	<p>ASDもしくはAS傾向をもつクライアントや患者はますます増えているのが現代臨床の特徴です。こうしたクライアントや患者には通常精神分析的サイコセラピーの理解や技法は適切ではありません。特有のコミュニケーションや表現を理解し、的確な介入や態度をとっていく必要があります。本講義ではこうした点について一緒に考えていきます。</p>	
	⑩ 2024年 3月 10日	アセスメントにおける解釈の活用
<p>ご紹介を引き受けるとき、観察→理解(仮説)→議論→判断の各段階を繰り返し結論に辿り着くアセスメント・コンサルテーションが有効です。その各段階における「解釈」という道具の活用に焦点を当ててお話しします。</p>		

対象

医師・臨床心理士・公認心理師
日本精神分析学会会員
臨床心理系大学院生

ポイント!

受講は通年で、各回ごとの参加はできません。
「参加認定証」は規程に従い7割以上の出席者に発行いたします。
(臨床心理士資格認定協会のポイント取得時に必要)

講師紹介 (開催順)

岡田暁宜 先生	精神科医	慶應義塾大学
阿比野 宏先生	精神科医	Tavistock Clinic
飛谷 渉 先生	精神科医	大阪教育大学保健センター
福本 修 先生	精神科医	代官山心理・分析オフィス
吾妻 壮 先生	精神科医・臨床心理士	上智大学
奥寺 崇 先生	精神科医	クリニックおくでら
鵜飼奈津子先生	臨床心理士	大阪経済大学・大学院
西村理晃 先生	臨床心理士	Tavistock Clinic
平井正三 先生	臨床心理士	御池心理療法センター
仙道由香 先生	臨床心理士	新大阪心理療法オフィス

臨床講読会 第2木曜日 19:30~21:30

オンライン
開催

テキスト：アン・アルヴァレス 著

『子どもの心の生きた理解に向けて 発達障害・被虐待児との心理療法の3つのレベル』(金剛出版)

内容：近年、発達障害や外傷・虐待体験を持つ成人や子どもに出会うことが増えています。こうしたケースでは転移や無意識の解明よりも、情緒の関係を通して意味を生成していく作業が重要になってきます。このような視点から現代的な精神分析の世界を見せてくれる本書は、精神分析を一から学びたい初学者の方にも適しています。初学者の方を歓迎します!

対象：医師、臨床心理士、公認心理師、臨床心理系大学院生、テキストを読んで参加し、年1回程度レジュメ作成・発表を担当できる方。なお、「精神分析研究会・神戸」入会者を優先いたします。

講師：小林俊三 先生 (小林メンタルクリニック)

開催日：2023/4/13, 5/11, 6/8, 7/13, 8/10, 9/14, 10/12, 11/9, 12/14, 2024/1/11, 2/8, 3/8

グループスーパービジョン 第4土曜日 19:00~21:00

オンライン
開催

対象：週1回50分のケースを持っている方で、年1~3回発表できる方。

前年度の参加者を優先いたします。

進め方：5~10名の参加者が毎月順番にケースを発表し、グループ全員でディスカッションしていきます。他の人のケースの展開を考え、コメントすることによって、分析的思考が身についていきます。(今年度は開始時間を19時からにしています。)

講師：小林俊三 先生 (小林メンタルクリニック)

開催日：2023/4/22, 5/27, 6/24, 7/22, 8/26, 9/23, 10/28, 11/25, 12/23, 2024/1/27, 2/24, 3/23

申込み方法

- ① ホームページ <https://bunseki-kobe.com> の申込みフォームから、**3月26日(日)まで**にお申し込みください。
- ② 3月27日(月)までに参加受付の連絡をメールでお送りします。尚、入会資格を満たさない方には、別途ご連絡いたします。
- ③ 参加受付の返信を受け取られた方は、下記振込先に、該当の参加費をお振り込みください。

振込期限：3月30日(木)

振込先：三井住友銀行（神戸支店営業部・店番号 500）・普通口座・9230828
精神分析研究会・神戸 代表者 小林俊三

申込みフォームはこちら



参加費：一年一括前納です。セミナー開始後のキャンセル及び返金はお受けしておりません。ご了承ください。

		精神分析セミナー	臨床講読会	グループSV
精神分析セミナーに参加される方	一般	60,000円	10,000円	10,000円
	大学院生*	30,000円	10,000円	10,000円
精神分析セミナーに不参加の方	一般・大学院生	—	20,000円	20,000円

* 臨床心理系大学院生および臨床心理系大学院修了後1年目の方

学会認定について

当研究会は以下の学会・認定協会の認定を受けています。

日本精神神経学会
日本精神分析学会
日本臨床心理士資格認定協会

症例応募について

発表を通して、ご自身の臨床を整理し、深める貴重な機会になると思われます。
参加申込みの方には、4月に一律に症例応募用紙をお送りします。発表初心者枠も設けていますので奮ってご発表ください。

研修ポイントについて

精神分析セミナーの「参加認定証」は認定基準に従い、7割以上の出席者に発行致します。

(臨床心理士資格認定協会 4ポイント)

※臨床心理士協会からのアナウンスによりポイント数変更の必要性が生じた場合はすぐにホームページでお知らせします。

初心者向けスーパーヴィジョンについて

精神分析的心理療法を始めてみたいという方向けにスーパーヴィジョンを提供しています。運営委員がスーパーヴァイザーを担当し、スーパーヴィジョンをお引き受け致します。
ご希望の方は、事務局までお問い合わせください。

主催：精神分析研究会・神戸

運営委員：小林俊三（代表） 松村博史 齊藤幸子 その他調整中

お問い合わせ先：精神分析研究会・神戸 事務局

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通2丁目5-9 グランドプラザトーアビル5階 小林メンタルクリニック内

E-mail：bunseki-kobe@yacht.ocn.ne.jp

詳しくは 精神分析研究会・神戸ホームページ <https://bunseki-kobe.com> をご覧ください。

検索